

## 平成21年度 第1回 佐世保市図書館協議会 会議録

1. 日 時 平成21年10月1日(木) 午後1時30分～
2. 場 所 佐世保市立図書館 4階 A会議室
3. 出席者 ○佐世保市図書館協議会委員 (定数5名)(出席5名)
  - ・学校教育関係者 畠本 孝子
  - ・社会教育関係者 小西 宗十
  - ・社会教育関係者 迎 純子
  - ・学識経験者 原口 孟士
  - ・学識経験者 阿部 律子○図書館職員(出席5名)
  - ・図書館長 渡辺 恵美
  - ・館長補佐 宮本 純夫
  - ・図書第一係長 豊里 恵子
  - ・図書第二係主査 小牧 誠
  - ・事務職員 阿比留 愛弓、田中 涼子

### 4. 委嘱状交付式(図書館長)

### 5. 図書館協議会委員、図書館職員の自己紹介

### 6. 館長挨拶

今回、3名の図書館協議会の委員が変更。

図書館協議会は図書館法第14条により佐世保市立図書館の条例第4条で定められている。図書館の運営に際し、本庁の諮問に応ずると共に、図書館運営について意見を述べる機関との位置付け。図書館法は公立図書館に図書館協議会を置くことが出来るとなっておりますが、図書館協議会が未設置の公立図書館も数多くある。本市は平成7年8月に佐世保市図書館協議会を設置し、例年2回程度の会議を持ち、ご審議を頂いている。昨年は佐世保市立図書館の今後の運営について諮問をさせていただき、4回開催している。本日はご忌憚のない意見を賜りたい。

### 7. 会長選出および議長の選出

佐世保市立図書館規則第20条に基づき、会長は小西宗十氏が選ばれた。

また、図書館規則第20条の3項に基づき、会長が会議の議長となる。

### 8. 説明と質疑

#### (1) 平成20年度行事实績および予定について

(図書館長から平成20年度行事实績および予定の概要説明。「佐世保の図書館平成21年度」22ページと会議資料2ページ参照。)

平成20年度図書館行事实績を掲載。平成20年度は平成19年度とほぼ同行事を開催しているが、一部事業名の変更を行った。「夏休みおたのしみ会」は例年、「おりがみ教室」として実施していたが、折り紙だけでなく本の読み聞かせをして、その後、その絵本関連の物を折り紙で折ることにした。今回、おたのしみ会で作成した作品は玄関に展示中。

今までは「読書感想発表会」としていたものを「おはなしフェスティバル」と変更。読書感想発表会は昭和31年から秋の読書週間にちなんで開催していたが、公共図書館が感想文に優劣をつけたり、評価したりするのは相応しくないのではないかと、以前から指摘があっていたので廃止し、平成20年度から、図書館らしい方法で子どもたちが本に親しめるような環境づくりを目指すということで「おはなしフェスティバル」を開催。その中では、職員だけでなく、ボランティアや中学生に参加していただき、参加型のおはなし会を開催した。

「夏休み図書館探検ツアー」は8月28日に初めて開催。職員が日頃、入れない部屋などを案内した。

(会議資料2ページを参照)すでに開催された行事もあるが、平成21年度の行事予定。資料の一番下にある「小さい子ども向け おはなし会『とこ とこ とこ』」を今年度から開催。これは「いない いない ばあ」「おはなし会」を例年開催しているが、その年齢層以外の行事がなくなったため、2歳から幼児向けの今年度からの新しい行事。

10月3日に「おはなしフェスティバル」を開催予定。委員の皆様もお時間がありましたら、足をお運びいただきたい。

[A委員]: 今の内容について、何かご意見がありますか。

[B委員]: 上映会というのは、平成21年度は現在までの実績ということですから。これから、増えてくるといふことか。

[事務局]: そうです。8月末現在の実績である。

[A委員]: 上映会の水曜・金曜・日曜と毎回、チェンジしているのか。

[事務局]: はい。

[A委員]: それは、大変ですね。

[事務局]: 楽しみにされている方もいらっしゃるのです。

[B委員]: 今年度からの子ども向けの新規のおはなし会の「とこ とこ とこ」は資料を見ると、4回でこの人数ということは毎回20人の参加はあっているようで、毎回好評のようですね。

[事務局]: はい。

[A委員]: 小さい子ども向けのものがなかったから、小さい頃から本に親しむという機会を設けていただくのは、とても良いこと。

[事務局]: 赤ちゃん向けのおはなし会や、「とこ とこ とこ」もそうですが、30分程度のおはなし会ですが、おはなし会終了後はおはなしの部屋を使っただけのように開放しており、お母さん方のコミュニケーションの場として、小さい子を仲立ちにしてふれあいが出来ているのではないかと考えている。

## (2) 平成21年度予算説明について

(図書館長から平成21年度予算についての説明。資料3ページ参照。)

[A委員]: 予算は、毎年少しずつ下がってきているのか。

[事務局]: 佐世保市自体の予算が、マイナス査定となっており、段々と下がりつつある。教

育委員会の枠内だと考えて行っている。しかし、図書館のコンピュータ機器入替の時は、既存の枠では厳しいため膨らむ。例年、厳しいなか、財政課と協議しながら行っている。

(3) 読書郵便の審査について

(児童担当者からの説明)

長崎県立図書館からの依頼で、佐世保市内の小中学校、高校生が書いた読書郵便を取りまとめて、県立図書館に送る。それを、県立図書館で選考し、冊子を作成し、県内市町村に送付。選考された方には、図書カードを贈呈。

今回の応募状況は、99 通。その後、今回の募集規定に合わないものを除く 77 通の中から 40 通を選んでいただき、県立図書館に提出したい。

※ 選考

(児童担当者からの説明)

選考作品が 24 通ありましたので、今回選ばなかった低学年分はこちらで選考し、県立図書館に送らせていただく。

(渡辺館長)

県での審査が 10 月 26 日に行われ、私も選考委員として出席する。良い冊子が出来るようにしたい。

9. その他

(1) 子ども読書推進計画について

[事務局]: ただいま、配布いたしました資料は、現在、教育委員会におきまして、作成中の子ども読書推進計画の素案。委員の皆様には目を通していただき、ご意見がありましたら、期限が短いですが 10 月 15 日までに担当の豊里までお知らせいただきたい。

[事務局]: 子ども読書推進計画は今年度中に計画を作成し、平成 22 年度から 26 年度までの五か年間の子どもの読書活動を推進する計画。資料は図書館と学校教育課と社会教育課で合同作成した素案であるため、皆様からのご意見を頂きたいと思っている。宜しくお願ひしたい。

(2) 平成 21 年度第 2 回図書館協議会の日程について

[事務局]: 22 年 2 月頃、開催を予定しており、詳細は後日ご連絡したい。